SJQU-QR-JW-013（A0）

**上 海 建 桥 学 院**

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第３周 　　第1次课 学时：２学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 自己紹介　あいさつ　授業の導入 | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、初対面の自己紹介における基本的文型や例文、自己紹介の方法やマナーを理解することにある。 | | |
| 教学设计思路  日本語での自己紹介と、自由に応用して自分の言葉で言えるよう授業を組み立てる。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：自然で日本人の礼儀作法に合った自己紹介のやり方。  难点：スムーズで自然な発話。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：５０％  総合練習：３０％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：会話の文型理解と練習  宿題（提出必須）：会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |

SJQU-QR-JW-013（A0）

**上 海 建 桥 学 院**

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第４周 　　第２次课 学时：２学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 初対面 | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、初対面の自己紹介における基本的文型や例文、自己紹介の方法やマナーを理解することにある。 | | |
| 教学设计思路  初対面の場面で使用される単語や例文を理解し、自由に応用して自分の言葉で言えるよう授業を組み立てる。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：自然で日本人の礼儀作法に合った自己紹介のやり方。  难点：スムーズで自然な発話。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（教科書で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：２０％  応用会話の文型理解：１５％（復習）  応用会話の練習：２０％（復習）  総合練習：２５％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：応用会話・挑戦問題の文型理解と練習  宿題（提出必須）：応用会話・挑戦問題から会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |

**上 海 建 桥 学 院**

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第５周 　　第３次课 学时：２学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 私の家族 | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、家族の紹介という場面を通じて指示詞と疑問詞の使い方をマスターすると同時に、最も簡単なSVの単文を理解することにある。 | | |
| 教学设计思路  家族紹介の場面で使用される単語や例文を理解し、自由に応用して自分の言葉で言えるよう授業を組み立てる。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：指示詞と疑問詞を用いた文型の理解。  难点：中国語にはない「それ」と「あれ」の区別。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（教科書で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：２０％  応用会話の文型理解：１５％（復習）  応用会話の練習：２０％（復習）  総合練習：２５％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：応用会話・挑戦問題の文型理解と練習  宿題（提出必須）：応用会話・挑戦問題から会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |

**上 海 建 桥 学 院**

SJQU-QR-JW-013（A0）

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第６周 　　第４次课 学时：２学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第３課　私の寮 | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、動作や場所を示す際に使われる基本的文型と疑問詞を用いた文の使い方を理解することにある。 | | |
| 教学设计思路  実際の場面を想像して（絵や図）具体的な使い分けを理解する。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：生物・無生物が主語で場所を示す言い方と、その逆の場所を主語にして生物・無生物の有無を述べる言い方をしっかり学ぶ。  难点：中国語にはない生物と無生物での「いる／ある」の使い分けは非常に間違いやすいのでしっかり覚える。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：５０％  総合練習：３０％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：会話の文型理解と練習  宿題（提出必須）：会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |

**上 海 建 桥 学 院**

SJQU-QR-JW-013（A0）

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第７周 　　第５次课 学时：２学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第４課　私の一日 | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、私の一日の場面を紹介する際に使用する基本的文型や例文を理解することにある。 | | |
| 教学设计思路  実際の場面を想像して（時計や表、手段など）具体的な使い分けを理解する。。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：時間・場所・手段・を述べる言い方。N１かN２（選択）の言い方。対比、対照の言い方を学ぶ。  难点：手段を表す助詞である「で」と「に」の使い分けは間違い易いので、実際の場面に即してきちんと理解する。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（教科書で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：２０％  応用会話の文型理解：１５％（復習）  応用会話の練習：２０％（復習）  総合練習：２５％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：応用会話・挑戦問題の文型理解と練習  宿題（提出必須）：応用会話・挑戦問題から会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |

**上 海 建 桥 学 院**

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第８周 　　第６次课 学时：２学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第５課　好きな音楽 | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、好きな音楽という場面を通じて名詞述語文の過去・過去否定形、形容詞述語文、並列などの使い方をマスターすることにある。 | | |
| 教学设计思路  形容詞述語文での形容詞（イ形容詞）と形容動詞（ナ形容詞）の肯定・否定形をしっかりと把握する。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：N１はN2がA１です／ANです。  难点：助詞「は」と「が」の違いと使い方は上級になっても難しい。ここでは基本の複文での使い方を繰り返ししっかり押さえる。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（教科書で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：２０％  応用会話の文型理解：１５％（復習）  応用会話の練習：２０％（復習）  総合練習：２５％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：応用会話・挑戦問題の文型理解と練習  宿題（提出必須）：応用会話・挑戦問題から会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |

SJQU-QR-JW-013（A0）

**上 海 建 桥 学 院**

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第９周 　　第２次课 学时：７学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第６課　外出 | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、外出の場面における基本的文型や例文を理解することにある。 | | |
| 教学设计思路  動詞・形容詞・形容動詞の過去形の肯定文と否定文。遠近、原因（理由）、頻度の表現をマスターする。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：動詞・形容詞・形容動詞の過去形をマスターする。  难点：中国語は過去形の語形変化がないため、時制を言い間違いやすい。また形容詞と形容動詞の過去形の作り方も間違い易いので、これらの点をしっかり理解する。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：５０％  総合練習：３０％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：会話の文型理解と練習  宿題（提出必須）：会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |

SJQU-QR-JW-013（A0）

**上 海 建 桥 学 院**

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第10周 　　第８次课 学时：２学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第７課　買い物 | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、買い物の場面における基本的文型や例文を理解することにある。 | | |
| 教学设计思路  買い物の場面で使用される数量や量詞を身に着ける。値段や品質を比べる際に使用する比較の言い方をマスターする。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：数量と量詞の使い方。「N1よりN2がA／ANです」の肯定文と否定文。～の方が～。～が一番～。  难点：量詞には日本語と中国語で同じものと違うものがあり、混乱しやすい。比較の表現も間違い易いため、それぞれをしっかり覚えるよう指導する。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（教科書で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：２０％  応用会話の文型理解：１５％（復習）  応用会話の練習：２０％（復習）  総合練習：２５％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：応用会話・挑戦問題の文型理解と練習  宿題（提出必須）：応用会話・挑戦問題から会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |

**上 海 建 桥 学 院**

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第11周 　　第９次课 学时：２学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第８課　プレゼント | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、プレゼントの場面を通じてやりもらいの表現をマスターする。 | | |
| 教学设计思路  やりもらいの場面では誰が誰に、誰が誰からという水平の関係と、人間の上下という立体的な関係によって使用される語彙が変わってくる。様々な場面を想定して単語や例文を理解し、自由に応用して自分の言葉で言えるよう授業を組み立てる。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：くれる、あげる、やる、もらうの使い分け。敬語表現の理解。  难点：やりもらいの表現とその敬語は、日本人でも間違い易い。ここは導入として、単純な人間関係を想定し、基本をしっかりと理解できるよう指導する。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（教科書で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：２０％  応用会話の文型理解：１５％（復習）  応用会話の練習：２０％（復習）  総合練習：２５％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：応用会話・挑戦問題の文型理解と練習  宿題（提出必須）：応用会話・挑戦問題から会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |

SJQU-QR-JW-013（A0）

**上 海 建 桥 学 院**

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第12周 　　第10次课 学时：２学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第９課　スポーツ | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、スポーツの場面における基本的文型や例文を理解することにある。 | | |
| 教学设计思路  依頼、許可、禁止、承認、義務、提案など、実際の社会で多用される様々な表現を理解して自分の言葉で言えるよう授業を組み立てる。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：依頼、許可、禁止、承認、義務、提案などの語形と動詞の活用形を理解する。  难点：依頼から禁止まで、様々なレベルに応じた表現方法の使い分けを、実際の場面を想定して理解する。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：５０％  総合練習：３０％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：会話の文型理解と練習  宿題（提出必須）：会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |

SJQU-QR-JW-013（A0）

**上 海 建 桥 学 院**

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第13周 　　第11次课 学时：２学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第**10**課　料理 | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、料理の場面における基本的文型や例文を理解することにある。 | | |
| 教学设计思路  動作の持続と結果の持続。動作の順番を述べる表現方法、付帯的状況の説明のしかたなどを理解させる。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：Vています（動作の持続／結果の持続）の違いを理解する。「～てから～する、～ないで～する、～ないで～する」という付帯的状況の言い方を理解する。  难点：「Vています」の文型で使用する他動詞と自動詞の把握はつまずきやすい。それぞれの動詞の他動詞・自動詞を、実際の場面に合わせて身に着けられるように指導する。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（教科書で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：２０％  応用会話の文型理解：１５％（復習）  応用会話の練習：２０％（復習）  総合練習：２５％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：応用会話・挑戦問題の文型理解と練習  宿題（提出必須）：応用会話・挑戦問題から会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |

**上 海 建 桥 学 院**

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第14周 　　第12次课 学时：２学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第**11**課　着物 | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、着物を着るという場面で使用される文型を理解することにある。 | | |
| 教学设计思路  過去の経験の表現方法。動作の反復や別な動作の同時進行の表現。提案の言い方。確認のしかた。体言止めの表現。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：V（連用形）たことがあります／ありません。V（連用形）たりV（連用形）たりします。V（連用形）打法がいいです。V（未然形）ない方がいいです。～でしょう。～んです。V（連用形）ていました。等  难点：動詞の活用形が複雑になってくるので、混乱しないよう、実際の場面に即して理解し使えるように指導する。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（教科書で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：２０％  応用会話の文型理解：１５％（復習）  応用会話の練習：２０％（復習）  総合練習：２５％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：応用会話・挑戦問題の文型理解と練習  宿題（提出必須）：応用会話・挑戦問題から会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |

**上 海 建 桥 学 院**

日语会话初级（1） 课程教案

周次：第15周 　　第13次课 学时：２学时 教案撰写人：一條祐子

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 课程单元名称 | 第**１２**課　計画 | |
| 本次授课目的与要求  本授業の目的は、計画を述べるという場面で使用される文型を理解して使えるようにすることにある。 | | |
| 教学设计思路  要求、希望、計画、予定、試しなどの場面で使用する文型を理解して使えるようにする。 | | |
| 本次教学重点与难点  重点：Nが欲しいです。V(連用形)たいです／たいと思います。V（基本形／ない形）つもりです。～予定です。V（連用形）てみるなど。  难点：それぞれの表現に応じた動詞の活用形をしっかり覚え、混乱しないように実際の場面に即して覚えるよう指導する。 | | |
| 教学内容提要及时间分配 | | 教学方法与手段设计 |
| 単語の理解と練習：５％（教科書で予習）  基礎会話の文型理解：１５％（事前に配布した資料で予習）  基礎会話の練習：２０％  応用会話の文型理解：１５％（復習）  応用会話の練習：２０％（復習）  総合練習：２５％（復習として宿題を提出） | | 授業はオンラインで少人数・短時間のため、教師との実際の会話練習を主とする。密度の濃い授業内容にするため、予習と復習（宿題）は授業の一部として在宅で自習とする。 |
| 课外复习、预习要求及作业布置  予習：単語の理解と練習と基礎会話の文型理解  復習：応用会話・挑戦問題の文型理解と練習  宿題（提出必須）：応用会話・挑戦問題から会話練習 | | |
| 课后反思 |  | |